



内間御殿(復元画)



山田さん(写真右から2番目)

第36回国際公募日現展において、町文化協会副会長で美術部会長を務める山田武さん(宇与那城)の油彩画「ドブ板のある坂道」が文部科学大臣賞を受賞しました。受賞作品は南風原町大名の坂道のある風景が描かれています。山田さんは「30年以上、油彩画や水彩画を描いていますが、今後も描き続けたい」と述べました。また、今回の受賞を記念して、山田さんから町へ、内間御殿(復元画)が寄贈されました。

1月12日 山田武さん 油彩画で表彰



西原町、中城村、北中城村の農産物やそれらの加工品の普及と消費拡大を目的とした「なんちゅうのうー農産物フェア」が、天久りうぼうとイオン南風原店で開催されました。採れたて新鮮野菜の販売に、わえ、野菜ソムリエによる野菜の特徴を活かした料理方法の紹介や、スープやサラダの試食が行われました。西原町からはキャベツ、ゴーヤー、葉野菜が出品されましたが、キャベツ100玉が3時間で完売となる大盛況でした。

2月 町産野菜をPR



第59回沖縄県中学校陸上競技大会の1年生男子の100メートルおよび400メートルリレーの部において、西原東中学校の生徒が中頭郡代表として出場し、優勝する快挙を達成しました。選手を代表して金城奎紀くんは「今年も力を合わせて1位をとりたかったです」と語りました。上間明町長は「さらに記録を伸ばし、オリンピックでも活躍する選手になることを期待します」と激励しました。

1月16日 西原東中学校 陸上で県制覇



第49回琉球放送旗争奪県中学校新人大会において、西原東中学校女子バレー部が2年連続4回目の栄冠に輝きました。宮城千裕主将は「決勝リーグでは全試合でストレート勝ちすることができたのでうれしかったです。九州派遣がかかる次の大会も優勝を目指します」と喜びと意気込みを語りました。上間明町長は「先輩が抜けた後も、練習に励み、2連覇を達成することができたことは素晴らしいです。今後もしっかりと進撃を期待します」とエールを送りました。

1月16日 西原東中学校 バレーで県制覇



小中学生を指導する高校生



指導を見守る三屋さん

青少年の健全育成やバレーボールの楽しさをより多くの方に知ってもらうことを目的とした「バレーボールコーチングキャラバン」が、西原町民体育館で行われました。元日本代表の三屋裕子さん、井上謙さん、狩野美雪さんが西原高校男女バレーボール部にトップレベルの指導方法を教え、続いて高校生が小中学生にスパイクやレシーブ、バレーの楽しさを伝えていました。小中学生は全国大会でも活躍する憧れの高校生からの指導とあって、熱心に取り組んでいました。

1月27日 バレーボール キャラバン

Jリーグチームが西原町へ 1月~2月

スポーツキャンプの誘致を行っている本町に、Jリーグに所属するV・ファーレン長崎、東京ヴェルディ、カマタマーレ讃岐がキャンプを行いました。また、2017Jリーグチャンピオンの川崎フロンターレが東崎公園で、ジェフユナイテッド市原・千葉、FC琉球とのトレーニングマッチを行い、華麗かつダイナミックなプレーで観客を魅了しました。



サッカー教室(東京ヴェルディ)



東京ヴェルディからのサイン入りフラッグ



町からの贈呈 (V・ファーレン長崎の高木琢也監督へ)



川崎フロンターレ試合①



川崎フロンターレ試合②



川崎フロンターレ試合③



カマタマーレ讃岐 キャンプ歓迎式典



飯吉さん

玉那覇さん

選挙への関心を持たせることと公正な選挙の啓発をテーマとして募集された「平成29年度明るい選挙啓発ポスターコンクール」において、玉那覇龍太郎さん(西原中3年)が沖縄県選挙管理委員会から審査員特別賞を授与されました。玉那覇さんの作品には、投票箱や選挙用紙を運ぶ鳩、街並みなどが描かれています。また、飯吉美月さん(西原中3年)が佳作を受賞しました。

1月25日 選挙啓発 ポスターで表彰



町内学生がプロデュースした創作演劇「さわりんと運玉義留」が、さわふじ未来ホールで行われました。貧困に苦しむ人々のため、盗みを働き悲しい最期を遂げた運玉を、彼を西原の英雄と誇りとして語り継ぐため、さわりんが熱くたくましく、キュートに立ち回る物語です。放課後や週末に練習を重ねてきた小・中・高校生たちが、役を見事に演じ切り、またダイナミックで息の合ったダンスに魅了された観衆は、終演後には総立ちで拍手を送っていました。

1月21日 創作演劇 さわりんと運玉義留